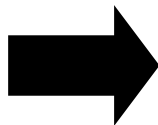
CG-WLBARAG2/-P/-U

Q&A

このたびはコレガ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本書は本商品に関する「こんなときはどうしたらいいの？」という疑問を解決するための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

まずは開いて、解決のヒントをさがしてください。

5GHz帯を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11aは屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

PN Y613-07221-05 Rev.A

●記号について

本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります。

	操作中に気をつけていただきたい内容です。必ずお読みください。		補足事項や参考となる情報を説明しています。

1. トラブルを解決するための確認事項

インターネット、親機のトラブル

親機の接続テストに失敗して、インターネットに接続できない

■ご利用回線の種類が正しく選択されていますか？

		接続方式
光ファイバ	B フレッツ（NTT 東日本 / 西日本）	PPPoE ※
	TEPCO ひかり（東京電力）	PPPoE ※
	有線ブロードネットワークス	DHCP ※
	eo ホームファイバー（ケイ・オプティコム）	PPPoE
	コミュファ（中部電力）	PPPoE ※
	MEGA EGG（エネルギア・コミュニケーションズ）	PPPoE ※
	BBIQ（九州通信ネットワーク）	PPPoE ※
ADSL	フレッツ・ADSL（NTT 東日本 / 西日本）	PPPoE ※
	イー・アクセス	モデムにルータ機能があります。
	アッカ・ネットワークス	モデムにルータ機能があります。
	Yahoo！ BB	DHCP ※
CATV	−	DHCP ※

※モデムにルータ機能がある場合、IP 電話機器にルータ機能がある場合があります。
回線業者にモデムの仕様をご確認ください。モデムや IP 電話機器にルータ機能がある場合は、親機のルータ機能を無効化してご利用ください。

ご利用回線が分からないときはご契約されたプロバイダにお問い合わせください。

■ご利用のモデムにルータ機能が搭載されていませんか？

アッカ・ネットワーク、イー・アクセス、NTT 西日本フレッツ・光プレミアムをご利用の場合は、本商品の「ルータ機能」を無効にしてお使いください。詳しくは「ルータ機能を無効にすることはできないの？」(P.11)をご覧ください。

■通信支援ソフトウェアのインストールまたは設定をしていませんか？

親機は「フレッツ接続ツール」や「eo 接続ツール」などプロバイダより提供された通信支援ソフトウェアを使用しません。また、Windows XP の「広帯域接続」での設定も必要ありません。

■モデムに設定が記憶されていませんか？（Yahoo! BB／CATVの場合）

Yahoo! BBまたはケーブルテレビのモデムには接続していた機器を記憶する機能があります。この記憶が残っていると新しい設定を正しく認識されない場合があります。その場合は、モデム、親機、パソコンの電源を切ったまま30分ほどお待ちください。再度モデムの電源を入れ、モデムの初回動作が完了してから(機種により異なりますが5分程度かかります)、親機、パソコンの電源を入れてください。

親機の設定ができない
『簡単ルーター接続ソフト』でログインできない
親機の設定ユーティリティ画面が表示されない

■セキュリティソフトが動作していませんか？

一時的にパソコンのセキュリティソフトの動作を停止させてください。停止方法はソフトウェアのメーカへお問い合わせください。

ご購入時にすでにセキュリティソフトがインストールされていたパソコンはパソコンメーカへお問い合わせください。

■OSのファイアウォール機能（Windows XP SP2のみ）が動作していませんか？

一時的にファイアウォール機能を停止させてください。停止方法はパソコンメーカにお問い合わせください。

■ダイヤルアップ通信、またはLANの設定がされていませんか？

次の手順でInternet Explorerの設定をご確認ください。

1 「Internet Explorer」を開きます。「ツール」から「インターネットオプション」を選択し、「接続」タブをクリックします。

2 「ダイヤルしない」が選択されているか、グレーの表示で選択できない状態であることをご確認ください。

3 [LANの設定] をクリックし、「ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定」画面を開きます。全てのチェックマークが外されていることを確認します。

4 [OK] をクリックし、「ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定」－「インターネット オプション」を閉じます。

■Internet Explorerがオフラインになっていませんか？

Internet Explorerを開き、「ツール」から「オフライン作業」にチェックマークがついている場合はチェックマークを外してください。

■パソコンの IP アドレスは自動取得になっていますか？

次の手順で IP アドレスの設定をご確認ください。

● Windows XP の場合

1 「スタート」－「コントロールパネル」－「ネットワークとインターネット接続」－「ネットワーク接続」の順にクリックします。

2 無線でお使いの場合は「ワイヤレス ネットワーク接続」、有線でお使いの場合は「ローカル エリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

3 「この接続は次の項目を使用します」から「インターネット プロトコル（TCP/IP）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4 「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認します。

5 ［OK］または［閉じる］をクリックし、「インターネット プロトコル(TCP/IP)のプロパティ」－「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」（「ローカル エリア接続のプロパティ」）を閉じます。

● Windows 2000 の場合

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順で選択します。

2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」をダブルクリックします。

3 「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

4 「インターネットプロトコル（TCP/IP)」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

5 「IPアドレスを自動的に取得する」「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」が選択されていることを確認します。

6 ［OK］をクリックし、「インターネットプロトコル（TCP/IP）のプロパティ」「ローカルエリア接続のプロパティ」を閉じます。

● Windows Me/98SE の場合

1 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「ネットワーク」をダブルクリックします。

Windows Meで「ネットワーク」が表示されない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックしてください。

3 「TCP/IP->xxxxx（お使いのネットワークアダプタ名が表示されます）」を選択し、［プロパティ］をクリックします。

4 「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得」が選択されていることを確認します。

5 ［OK］をクリックし、「ネットワークのプロパティ」を閉じます。再起動を促すメッセージが表示された場合はパソコンを再起動します。

親機を使うと大きいサイズのメールが送れなかったり、特定のホームページが表示されない

お使いの環境により発生する場合があります。詳しくは下記のアドレスよりコレガホームページの「よくあるお問い合わせ」をご覧ください。

大きいサイズのメールなどが送れません→
http://www.corega.co.jp/support/faq/search/faq140.htm

子機のトラブル

パソコンに子機を取り付けたままWindowsをリカバリしてしまった

■「不明なデバイス」を削除します。

子機を取り付けたままリカバリをしてしまうと、子機の情報が残ってしまいます。次の手順でドライバを削除し、子機を取り外してください。もう一度インストールする場合は、「らくらく導入ガイド」をご覧ください。

● Windows XP の場合

1. 「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択し、「システム」をダブルクリックします。
2. 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイス マネージャ」をクリックします。
3. 「不明なデバイス」をダブルクリックします。
4. 「不明なデバイス」（または、「Ethernet controller」、「corega」のいずれかが表示されます）を右クリックし、「削除」を選択します。
5. 子機を取り外し、パソコンを再起動してください。

● Windows 2000 の場合

1. 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択し、「システム」をダブルクリックします。
2. 「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイス マネージャ」をクリックします。
3. 「不明なデバイス」をダブルクリックします。
4. 「不明なデバイス」（または、「Ethernet controller」、「corega」のいずれかが表示されます）を右クリックし、「削除」を選択します。
5. 子機をパソコンから取り外します。

● Windows Me ／ 98SE の場合

1. 「スタート」－「設定」－「コントロールパネル」の順に選択します。
2. 「システム」をダブルクリックし、「デバイスマネージャ」タブをクリックします。

メモ Windows Meで「システム」が表示されない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックしてください。

3 「その他のデバイス」をダブルクリックします。「不明なデバイス」を右クリックし、「削除」を選択します。

4 「不明なデバイス」を右クリックし、「削除」を選択します。

5 子機をパソコンから取り外します。

Windows XPで無線ユーティリティを開こうとするとワイヤレスネットワークのプロパティが表示される
子機のユーティリティ画面が表示されない
画面右下に無線ユーティリティのアイコンが表示されない

■ Windows XP の無線設定が優先されていませんか？

Windows XPには標準でワイヤレスネットワークの機能が搭載されています。次の手順を行って優先を解除してください。

1 「スタート」から「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット接続」ー「ネットワーク接続」の順にクリックします。

2 「ワイヤレス ネットワーク接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

3 「ワイヤレスネットワーク」タブをクリックします。

4 「Windowsを使ってワイヤレスネットワークの設定を構成する」のチェックを外します。

5 ［OK］をクリックします。

『ワイヤレスネットワーク』タブが表示されない

■コレガ製以外の無線 LAN ユーティリティソフトがインストールされていませんか？

他メーカのソフトウェアがインストールされていると正常に動作しない場合があります。その場合は販売のメーカのマニュアルをご覧になり、ソフトウェアを削除してください。

■ Windows XP のワイヤレスネットワークのサービスが停止していませんか？

次の手順で状態を確認してください。

1 「スタート」－「コントロールパネル」の順に選択します。

2 「パフォーマンスとメンテナンス」－「管理ツール」の順に選択し、「サービス」をダブルクリックします。

3 「サービス（ローカル）」内の「Wireless Zero Cofiguration」を右クリックし、「プロパティ」を選択します。

4 「全般」タブをクリックし、「スタートアップの種類」が「自動」、「サービスの状態が「開始」になっていることを確認します。

5 ［OK］をクリックします。

JUMPSTARTで接続したい無線ネットワークの検索が終わらない

■お使いの子機は JUMPSTART に対応していますか？

JUMPSTART に対応していない場合は JUMPSTART を設定できません。セキュリティには、付属の「コレガ無線 LAN ユーティリティ」から WEP、WPA（WPA2）を設定してください。

JUMPSTARTで接続したい機器のステータスLEDの点滅パターンが一致しない

■無線通信が受信しにくい状態になっていませんか？

ステータスLEDの点滅パターンが一致していない場合は正しく検索が行われていません。機器同士を近づけてから、画面の「いいえ」をクリックし、検索をやりなおしてください。無線機器が複数ある場合は、接続したい機器以外の無線機器の電源を切って検索しなおしてください。

セキュリティの設定をしたら無線がつながらなくなった

■無線設定に同じものが設定されていますか？

セキュリティには無線グループの ESSID、通信を暗号化する WEP・WPA・WPA2・JUMPSTARTがあります。通信させる機器すべてが同じセキュリティ設定がされていなければ通信できません。お使いの無線機器の取扱説明書をご覧になり、同じセキュリティ設定がされていることをご確認ください。

USB 2.0で通信ができない(CG-WLBARAG2-Uの場合)

Windows XPでお使いの場合、お使いのバージョンによってはUSB 2.0で通信することができません。はじめに次の表でお使いのバージョンが該当するか、ご確認ください。

お使いのOS	USB 1.1での通信	USB 2.0での通信
Windows XP	○	×
Windows XP SP1	○	△
Windows XP SP2	○	○

●表の×に該当した場合
Service Pack 2 へのアップグレードをするか、Service pack 1 へアップグレードした後、下記の「KB822603」パッチのインストールが必要です。

●表の△に該当した場合
Service Pack 2へアップグレードをするか、「KB822603」パッチのインストールが必要です。

「KB822603」パッチは下記のURLよりダウンロードし、インストールしてください。
http://www.microsoft.com/downloads/details.aspx?displaylang=ja&familyid=733dd867-56a0-4956-b7fe-e85b688b7f86

2. 疑問解決Q&A

ルータ機能を無効にすることはできないの？

できます。モデムとパソコンを直接接続し、インターネットができることを確認してから、次の手順で親機の「ルータ機能」を無効にしてください。

1　モデムとパソコンをLANケーブルで接続して、お使いの環境を確認します。

● Windows XP/2000の場合

①「スタート」－「すべてのプログラム」（Windows 2000では、「プログラム」）－「アクセサリ」－「コマンドプロンプト」の順に選択します。

②「ipconfig」と入力し（「 」は不要です）、【Enter】キーを押します。

③「Default Gateway . . . . :」のあとに続く「xxx.xxx.xxx.xxx」の値をメモしてください。

● Windows Me/98SEの場合

①「スタート」－「ファイル名を指定して実行」の順に選択し、入力欄に「winipcfg」と入力します（「 」は不要です）。

②「IP設定」画面の「▼」をクリックし、お使いの無線LANアダプタまたはLANアダプタを選択します。

③「デフォルトゲートウェイ」が表示されますので、メモしてください。

2　親機の電源が入った状態で背面の初期化スイッチを20秒以上押しつづけてください。初期化スイッチはゼムクリップなど細く硬いもので押してください。

3　モデムからLANケーブルを取り外し、親機の背面にある1～4の開いているポートとパソコンを接続します。

4　次の項目をご覧になり、親機の設定が可能な状態であることを確認してください。

・セキュリティソフトが動作していませんか？（P.4）
・ダイヤルアップ通信、またはLANの設定がされていませんか？（P.4）
・Internet Explorerがオフラインになっていませんか？（P.4）
・パソコンのIPアドレスは自動取得になっていますか？（P.5）

5　パソコンを再起動します。

6　Internet Explorer を開き、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力し（「 」は不要です）、【Enter】キーを押します。

7　「ユーザー名」に「root」を入力し（「 」は不要です）、パスワードに何も入力しないで［OK］をクリックします。

8　画面左のメニューから「システム設定」をクリックし、「ルータ機能」の「▼」をクリックし、「無効」を選択します。続けて画面下の［設定］をクリックします。

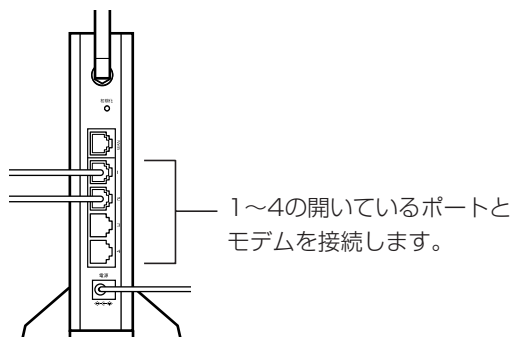
9　画面左のメニューから「LAN 側設定」をクリックし、「LAN 側 IP アドレス」を手順 1 でメモした値を参考に入力例に合わせて変更します。

〈入力例〉

メモした値が、192.168.0.xxx の場合 → 192.168.0.230 を入力します。
メモした値が、192.168.1.xxx の場合 → 192.168.1.230 を入力します。
メモした値が、192.168.11.xxx の場合 → 192.168.11.230 を入力します。

10［設定］をクリックし、1 分程度そのままにしてから AC アダプタをコンセントから外します。

11 LAN ケーブルでモデムと空いている LAN ポートを接続します。

WAN ポートは使用しません。

12 モデム、親機の順に電源を入れます。

接続するすべてのパソコンも親機の設定をしなければならないの？

通常LANケーブルで空いている１～４のLANポートのいずれかに接続するだけで使用できます。通信ができない場合は「ダイヤルアップ通信、またはLANの設定がされていませんか？」(P.4)、「Internet Explorerがオフラインになっていませんか？」(P.4)、「パソコンのIPアドレスは自動取得になっていますか？」(P.5) をご覧になり、通信ができる状態にしてください。

JUMPSTARTに対応していない子機は使えないの？
コレガ製品以外の子機は使えないの?
無線LAN内蔵のパソコンは使えないの?

使用できます。環境に合わせて次の手順でお使いください。

お使いの子機に付属されているソフトウェアから無線ネットワークを検索し、親機のESSIDに接続する必要があります。親機のESSIDの初期値は、「Jumpstart-P1-xxxxxx」(xxxxxxは製品ごとに異なります) となっております。お使いの子機に付属されているソフトウェアから「Jumpstart-P1-xxxxxx」を検索して接続してください。接続してから、「JUMPSTARTを無効にするには？」をご覧になり、JUMPSTARTを無効にし、無線セキュリティの設定を行ってください。

他社製子機の操作方法については無線子機のメーカへ、パソコン内蔵の子機の操作方法についてはパソコンメーカにお問い合わせください。

JUMPSTARTを無効にするには？

次の手順でJUMPSTARTを無効にすることができます。

1　Internet Explorerを開き、アドレス欄に「192.168.1.1」を入力し (「 」は不要です)、【Enter】キーを押します。

「LAN側IPアドレス」を変更した場合は変更後の値を入力してください。

2　「ユーザ名」に「root」を入力し (「 」は不要です)、パスワードに何も入力しないで［OK］をクリックします。

ユーザ名、パスワードを変更した場合は変更後の値を入力してください。

3　画面左のメニューから「システム設定」をクリックし、「JUMPSTART」の「▼」をクリックし、「無効」を選択します。続けて画面下の［更新］をクリックします。

4　親機が再起動したら、画面左のメニューから「無線アクセスポイント設定」ー「802.11aセキュリティ設定」または「802.11b/gセキュリティ設定」を選択し、WEP、WPA、WPA2のいずれかのセキュリティを設定してください。詳しくは「もっと詳しい取扱説明書はないの？」（P.15）をご覧になり、親機の「取扱説明書」をご覧ください。

JUMPSTARTに別の子機を追加することはできないの？

すでにJUMPSTARTで設定された無線ネットワークに追加する場合は以下の手順で行ってください。

■ JUMPSTARTに対応した子機を追加する

1　「JUMPSTART」アイコンをダブルクリックします。

2　「既存のワイヤレスネットワークに接続する」を選択し、［次へ］をクリックします。

3　「パスワードの入力」に登録済みのパスワードを入力し、［次へ］をクリックします。

4　［完了］をクリックします。

■ JUMPSTARTに対応していない子機を追加する

1　「JUMPSTARTを無効にするには？」（P.13）をご覧になり、親機のJUMPSTARTを無効と無線セキュリティの設定を行ってください。

2　追加したい子機に対応した他のセキュリティ（WEP、WPA、WPA2）に変更し、お使いの子機に付属されているソフトウェアから、「Jumpstart-P1-xxxxxx」（xxxxxxは製品ごとに異なります）を検索して接続してください。子機にも同じ無線セキュリティ設定を行ってください。

必ず親機と接続するすべての子機に同じ無線セキュリティの設定をしてください。

IP電話は使えないの？

VoIPアダプタ・ボイスアダプタを親機に接続し、VoIPアダプタ・ボイスアダプタを経由してお使いください。VoIPアダプタ・ボイスアダプタおよびIP電話の接続は、プロバイダにお問い合わせください。

・VoIPアダプタ・ボイスアダプタの使用にはUPnP機能が有効になっている必要があります。
・工場出荷時の状態のUPnP機能は有効になっています。

JUMPSTARTが使えるものは？

JUMPSTARTが使える環境は以下のとおりです。

使える	使えない
JUMPSTART対応弊社無線LAN製品 + Windows XP/2000搭載パソコン	・JUMPSTART対応と記載のない弊社無線LAN製品 ・他社無線LAN製品 ・Windows Me/98SE搭載パソコン

自作系パソコンについて動作保証はしていますか？

自作系パソコン（自作・ベアボーンキット・他人に組み立ててもらったもの）やショップブランドのパソコンは動作保証しておりません。

もっと詳しい取扱説明書はないの？

さらに詳しい説明として次のPDFマニュアルを用意しています。あわせてご覧ください。

PDFマニュアルをご覧になるにはAdbe Readerが必要です。ユーティリティディスクに収録されていますので、インストールされていない場合はこちらをインストールしてください。

■親機の取扱説明書を見る

1　InternetExplorerをダブルクリックして、アドレス欄に「http://www.corega.co.jp/」（「」は不要です）を入力し【Enter】キーを押してください。

2　「各種マニュアル」から「ブロードバンドルータ」を選択し、お使いの親機の製品名をさがしてください。

3　「取扱説明書」をクリックし、PDF マニュアルを任意の場所に保存してください。

予告なくコレガのホームページのコンテンツを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

■子機の取扱説明書を見る

1　付属のユーティリティディスクをパソコンに入れ、画面上の「詳細設定ガイド」をクリックしてください。

2　PDF マニュアルが表示されます。

3. トラブル・疑問が解決しないときは…

ホームページ・詳しいマニュアルを見る

本書に記載された手順以外の方法をコレガのホームページでお知らせしていることもありますので、あわせてご覧ください。

コレガホームページ → http://www.corega.co.jp/
マニュアルをダウンロードしたいときは → http://www.corega.co.jp/support/manual/
「よくある問い合わせ」を見る → http://www.corega.co.jp/faq/

親機の設定が完了していない場合は、モデムにパソコンを直接接続してコレガのホームページをご覧ください。

お問い合わせ窓口に問い合わせをする

製品のお問い合わせはメール、FAX、電話のいずれかを利用してお問い合わせください。
弊社へのお持込によるお問い合わせは、承っておりません。
サポートセンタへのお問い合わせは日本語に限らせていただきます。
This product is supported by Japanese only.

■メールでの問い合わせ

メールでお問い合わせをご利用される場合は、あらかじめコレガのユーザズサイト「corePark」にてユーザ登録が必要となります。
corePark アドレス → http://www.corega.co.jp/support/inquiry/mailfaq.htm
受付けは 24 時間行っております。
質問の回答は弊社営業日に随時メールにて行っております。

■ FAX でのお問い合わせ

コレガのホームページよりダウンロードした「お問い合わせ用紙」をプリントアウトの上必要事項をご記入ください。

お問い合わせには次のことをお知らせください。
・製品名、型番
・ご購入日、ご購入店
・お客様のお名前、電話番号（連絡がかならずとれる番号）、FAX 番号
・ご利用のネットワーク環境の詳細（※ 1）
・トラブルの詳細（※ 2）

※1 ご利用のネットワーク環境の詳細で「モデムの製品名」「プロバイダ名」「回線卸業者（フレッツ、アッカなど）「IP電話の使用の有無」「有線・無線LANアダプタの製品名」「親機から子機までの距離」などの記載がない場合は的確な回答が難しくなります。お手数ではございますが、できるかぎり詳しくお知らせください。

※2 トラブルの内容が「マニュアルどおりに設定しても設定できない」という場合は、マニュアルのタイトル、設定できたページ範囲をお知らせください。

「お問い合わせ用紙」はコレガのホームページからダウンロードが可能です。

「お問い合わせ用紙」のダウンロード →
http://www.corega.co.jp/support/inquiry/support_2.pdf

■電話でのお問い合わせ

コレガサポートセンタ：045-476-6268
受付時間：10：00～12：00、13：00～18：00
（祝・祭日を除く月～金、ただし弊社指定営業日は除く）
電話でのお問い合わせには、おかけ間違いのないよう番号をお確めの上、お問い合わせください。

製品を修理するには

故障と思われる現象が生じた場合は、コレガのホームページよりダウンロードした「修理依頼用紙」をプリントアウトの上、必要事項をご記入ください。

「修理依頼用紙」はコレガのホームページからダウンロードできます。

「修理依頼用紙」のダウンロード →
http://www.corega.co.jp/support/inquiry/support_3.pdf

ご購入の販売店にお持ちいただくもの
・修理依頼用紙
・製品保証書、製品の購入日が証明できるもの（レシート可）
・製品本体（AC アダプタなどの付属品一式を含む）

弊社へのお持込による修理は受け付けておりません。
修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
保証書に販売店の捺印がない場合は、保証期間内であっても有償修理となる場合があります。
製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

おことわり

・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。

2005 年 10 月　初版